

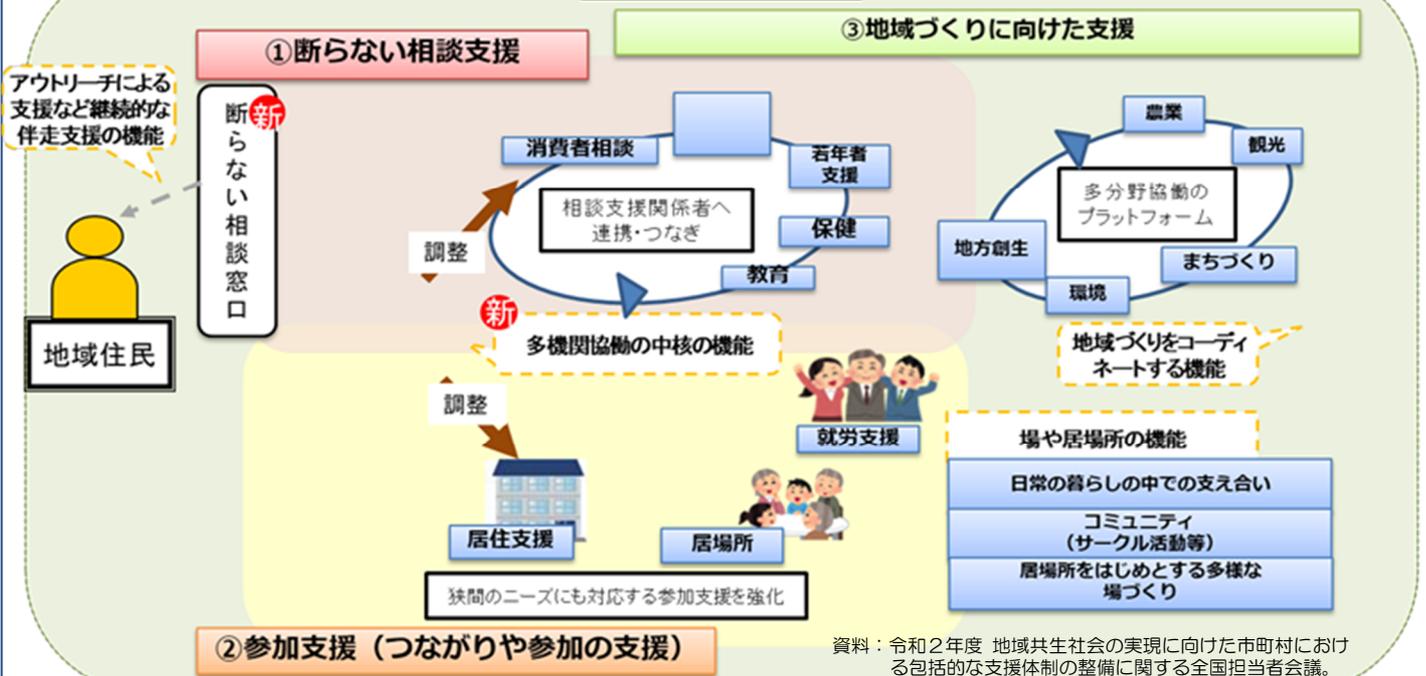


【重層的支援体制整備事業について】

今般、国は、市町村において地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制を整備するため「①相談支援（包括的相談支援、多機関協働、アウトリーチ）、②参加支援事業、③地域づくり事業」を一体的に実施する任意事業として創設されました。千葉県内でも数ヶ所で開設していますが、山武郡市内では未実施です。包括的相談支援や地域づくりを行う千葉県事業の「中核地域生活支援センター事業」としてどう支援活動を展開していくのか、特に事業の一つである「市町村等バックアップ事業」として何ができるのか考えるにあたり、「山武圏域連絡調整会議」を活用し、複合的な課題のある家庭について、事例検討できる場の創設、コロナ禍におけるオンライン式の会議や研修整備の普及支援を行っていきたいと考えています。

また、地域共生社会の推進の中で、様々な分野で制度が創設され、支援体制が充実するように見えます。それでも狭間にこぼれ落ちてしまう人のために、市町村の制度の充実と千葉県の支援体制が重層的に関わる仕組みを検討しています。コロナ禍でできないことを考えるより、どうしたらできるかを考えながら、市町村行政や地域の機関、地域住民の皆様と一緒に考えていきたいと思います。 [センター長 吉井 稔]

新たな事業全体



中核地域生活支援センター大会 in 2021



昨年度の大会は、初の You Tube 配信で行われました。今年も秋口に開催を予定しております。詳細は後日、「千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会」HP または各センター広報等にてお知らせいたします。



山武圏域連絡調整会議

山武健康福祉センター（山武保健所）と当センターとの共催である「山武圏域連絡調整会議（以下、会議）」を実施しています。この会議は、山武圏域に携わる各分野の方々にお集まりいただき、地域課題の検討や情報共有の場として、各分野共通の課題等をテーマにした本会を実施するとともに、部会活動として、児童部会と高齢者部会を行っています。

中核地域生活支援センター事業が開設されてから毎年行ってきましたが、昨年度は新型コロナの影響で本会は中止、部会活動のみを行いました。

今年度は、活動方法を工夫し、オンライン活用も踏まえて7月に会議を開催する予定です。また、「包括支援部会（仮）」を創設し、地域共生社会や重層的支援体制整備についてや複合的課題のある家庭や多分野にまたがる事例検討の場を作りたいと考えています。本活動を通じて、山武圏域のヨコのつながりをさらに充実させていきたいと思っています。

山武圏域連絡調整会議

・テーマ：長引く新型コロナウイルスの影響における弊害と重層的支援の関わり

部会[児童部会]

・部会(1回)／研修会(教育と福祉がつながる座談会)(1回)
・子育てミニ集会(3回)

部会[高齢者部会]

・部会1回／研修会(医薬と福祉がつながる座談会)(2回)
・オンライン導入サポート(随時)

部会[包括支援部会](仮) ※新規(案)

・部会(1回)／困難事例検討会(2回)／暮らしの法律相談会(2回)
・研修会(司法と福祉がつながる座談会)(3回)

スタッフ他己紹介

○今年度からさんネットで働かせていただくことになりました長谷川と申します。他己紹介ということで、同じく今年度からさんネット、ぬくもりを兼務します小川について紹介します。「相談一筋20年。好きな食べ物は焼肉です。コロナ禍で中々食べに行くこともできず、落ち着いてきたら行こうと思っていたお店が閉店していました…コロナに負けず関わらせていただく人との繋がりを大切に頑張っていきたい」ということでした。よろしくお願ひ致します！



「小川 祐子です。頑張ります。」



「長谷川 稔です。宜しくお願いします。」

○今年度から「さんネット」で働くことになりました小川です。今まで、千葉市で相談支援専門員として働いていました。私の紹介は、同じく「さんネット」で4月～働いている長谷川さんがしてくれるので、私は、長谷川さんの紹介をしようと思ひます。長谷川さんは、今まで大網事務所で生活困窮の方の相談対応をしていました。毎朝行きつけのコンビニで一息ついてからの出勤をしています。頼まれたことは、いやといわず、日々努力をしているので、すごい人です。まだまだプライベートは秘密がいっぱいですが、かわいい5歳児のパパさんのようです。

発行元：中核地域生活支援センターさんネット【千葉県委託事業】

〒289-1345 千葉県山武市津辺 171-1

E-mail sun.net@npo-link.jp

電話 0475-77-7531

ホームページ <https://npo-link.jp/>

F A X 0475-77-7538

編集担当：佐藤 発行責任者：吉井

【東金市東部地域包括支援センター】はじめまして！令和3年4月1日始動！！

令和3年4月1日から、東金市の委託を受け、高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、様々なご相談をお受けする場所として開設いたしました。

保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネージャーの専門職がおりますので、お気軽にご相談ください。

よろしくお祈いします！

担当地区は次の地区です

東金地区：北之幸谷・堀上・川場・押堀

大和地区：山口・田中・福俵・西福俵

正気地区：広瀬・関下・大沼・宿・荒生・薄島

家徳・幸田・北幸谷

細屋敷・藤下飛地・不動堂飛地

西野飛地・粟生飛地

豊成地区：上武射田・下武射田・土農田・菱沼

前之内・二又・東中

御門・高倉・中野・殿廻・小関飛地

福岡地区：小沼田・大沼田・一之袋・二之袋

砂古瀬・依古島・下谷・東中島

上谷・西中



東金市東部地域包括支援センター
東金市家徳38-1（浅井病院内）
電話：0475-58-8877



令和3年度大網白里市住民協働事業市民公開講座

今年度も大網白里市住民協働事業を法人として採択を受けました。当センターも協力し、「ひきこもり当事者及び家族の支援」の一環として市民公開講座を開かせていただくこととなりました。今年度は第一部として、千葉県社会福祉士会の秦野隆治理事をお招きし「ひきこもりの現在・過去・未来～本人・家族・学生支援の現場レポート～」と題し、ご講演をいただきます。また、第二部として、ひきこもり支援の基礎講座を行います。さらに、ひきこもりに関する個別相談会も昨年度に引き続き行う予定となっております。3年目を迎え、協働事業としては最後の年となります。今まで皆様と共に学んできたこと、「家族の集い」や「心のいずみ」で築いてきた関係を、今後もより深く、共に支え合う形にしていけたらと思っております。よろしくお祈い致します。

＜令和3年度大網白里市住民協働事業 第4回市民公開講座＞

日時：2021年6月29日（火）13：30～16：30

場所：大網白里市保健文化センター3階【ホール】

※「家族の集い」「心のいずみ」「個別相談会」についても随時ご案内していきます。

申込先：特定非営利活動法人リンク

電話：0475-77-7531 fax：0475-77-7538

email：info@npo-link.jp



講師：秦野 隆治 氏

山武圏域自立支援協議会 主催
(山武圏域障害者差別解消支援地域協議会)

2021 年度 第1回公開研修会

山武圏域自立支援協議会では、地域の障がい福祉の理解と障がい福祉関係者のネットワークづくりを目的に、皆さんが集まり、深く知り学ぶ場をつくりました。

今年度の研修は、コロナ感染リスクを軽減するため、集合型とオンラインの両方で開催いたします。どうぞ皆さんふるってご参加ください。

日時：令和3年6月8日（火）13時～15時（受付12時30分～）

場所：山武健康福祉センター3階大会議室（東金市東金907-1）

オンライン（ZOOM ミーティング）

*オンラインでの参加も可能です。希望者は、申込の際に、メールアドレスを必ず記載して下さい。後日、招待メールを送付致します。

※事前確認会 ZOOM参加の方はログイン確認会を6月7日13:00～14:00行います。

初めてZOOMを活用する方は、事前確認をお願い致します。

<https://us02web.zoom.us/j/6883923282?pwd=bWw4UjAxdlRwbGd2YzRXZTFZclpTdz09>

ミーティングID: 688 392 3282 パスコード: 7N2LK2



1. 『精神症状と向き合う』

～支援の入り口を大切に初期対応の関わりと支援の見立てを意識して～

講師：いなしきハートフルセンター

センター長 横山 基樹 氏



2. 意見交換（ディスカッション）

参加費：無料 参加者：70名（会場50名 WEB：20名）

※1) 申込方法：6月1日までに、下記の必要事項をご記入の上、FAXもしくはEメール(sun.net@npo-link.jp)にて事務局までお申し込みください。

法人名、事業所名、住所、電話、Eメール、担当者、参加者（複数可）、来場 or Zoom、講師への質問、体験談や戸惑った事例、今後の研修テーマに関するご意見、ご希望など

※2) お願い：研修会場にお越しの方は、公共交通機関をご利用ください。